山弓遊

63-2

S63.6.25

山梨県選手ガンバレ

機山工が団体制覇
渡辺(男)馬場(女)も個人優勝
―関東高校弓道大会―

六月四日・五日 明治神宮弓道場で行われた関東高校弓道大会で、甲斐は日頃の猛特訓の成果を存分に発揮し、みごとに男子団体、男女個人の三部門の優勝をかちとるという偉業を成し遂げた。

男子団体戦では機山工高チームが、きびしいトーナメント戦で、厚木東(神奈川)坂戸西(埼玉)を次々と破り、決勝戦では強豪秩父(埼玉)を大接戦の末、同中挙射三対一で倒し、関東の頂点に立った。

個人戦では、渡辺剛(機山工)馬場慶紀子(吉田)が頑張り、なみいる関東各都県の選手を押さえて、個人優勝を果たした。

昨年秋の、国体西(男子優勝)巨摩高(女子準優勝)に引き続く快挙で、今年の高校弓界は関東の力一人者と目される力を備えてきている。

(文責 アーチェリーオタク)

◇東日本女子大会で 芦沢五位入賞

六月五日、東日本女子弓道大会が東京で開かれ、山梨からは五人が出場したが、その中で芦沢宏美選手(実和短大生・増穂町)が先輩強豪に混って大健斗、みごと五位に入賞した。アッパレ!!

三人しの団体から成年女子は一部二部制となり、エントリーが六人以上のところ、こうした若い層がふえてくるのは、まことにたのもしい限り。

第一回遠的大会

六月五日 県下遠的大会を敷島弓道場で開催した。総会での南條理事長があいさつには参加人数が少なくたいへんさびしかった。成績は次の通り。

男子の深沢武重(中)6中
② 塩島健二 6中
芦子 〃 小田切清美 6中 ② 久保寺弘美 5中
③ 信田秀子 4中

山梨には遠的の道場が少なく、ふだん練習する機会がないのが、参加人数に関係あると思うので、今後各市町村に働きかけ、遠的道場の増設に努力する必要がありそう。

中学選手権大会

五月二十九日 県下六校(増穂・増穂甲村南・石和・下吉田・都留二)が参加して開かれた。

男子団体 ① 増穂A ② 増穂B ③ 石和
女子 〃 ① 増穂A ② 増穂B ③ 都留二
男子個人 ① 入倉(増)② 小林(増)③ 河西(増)
女子 〃 ① 保坂(増)② 赤池(増)③ 望月(石)

となり、指導者の有無(これが箭尋感度に影響すると思われる)が勝敗を分けた感があった。

中学校に弓の経験をもつ顧問が少ないことが現在悩みの種。だからここ数年来、中学弓道部も六校以上にふえたことがない。その中で指導者に恵まれたところは着実に伸びている。

地元の学校の弓道部をコーチしてくれる奇篤な方は居ませんか。

連載 山弓連を創れた人々紹介―②

渡辺良雄氏

教室七段、当連合会長を四期八年つとめ、かい団体成功の立役者でありたことはご存じの通り。

弓を始めたのは昭和五年だからもうかれこれ六〇近くになる。今日も毎日自宅の道場で稽古に励むとともに、弟東栄の福原先生のもとに通っている。

「私は七段の射を維持しようとして一生けんめい努力している。」と。この謙虚さが人間の巣まる所以と思う。

かつては団体選手の経験もある。昭和四二年福井国体に出場した。大の才のとき。兵役もあり九年間、昭三一~四二通算十二年間、兵隊の任は重責殿当時は銃剣術の名人で連隊優勝の殊勲もある。独特の下突き型をあみ出して連戦連勝したという「弓を銃剣術でも同じことで、猪古と工夫の積み重ねが感じられる。

「重みが感じられる。お宅へお伺いするといつもすぐに道場の方に案内してくれる。その壁や棚には、古今東西のさまざまな記念品(額旗書写真等)が展示されていて、まるで弓の小博物館のよう。その中に百射会の掛軸があって九仲をアタマに九中以上が八人もある。「昔の人はよく当てたなあ」というつぶやきを現役の我々への激励と聞いた。

春の審査会

五月十五日 審査の部
〃 二十二日 級の部

審査(八五名 段三四名受審し、新進気鋭の弓士が続々と誕生した。その中で審査でいきなり三段に合格した者四名、また段の部では、三段より五名、四段八名が合格した。これは最近各地で弓道教室や定例練習会などが開かれて、そこでみっちり稽古に励んでいる人がふえてきたことが原因かおれにせよ山梨弓界にとってまことによろこばしいことである。

しかしその反面、今回は学科不合格者が九名あったことは愛嬌すべき事。学科をバカにしてはいけない。

全日本選手権大会 関東選抜大会 選手決定

四月十七日 中央予選、六月十九日 北予選を開いて選考した結果次のように決定した。健斗を願う。

• 全日本(男) 上条敏 佐野辰巳
〃 (女) 秋山照美 柳衣枝 曲垣恭弘
• 関東選抜(男) 佐野辰巳 不動里敏 深沢武重
〃 (女) 深沢勇 上柳亨 塩島健二 小宮山恵

各地だより

東八代体育祭

四月二十九日 五十四名参加。各自三射の競技の結果、成績は次の通り。

• 団体一位 御坂B 8中 五位 豊富 2中
• 個人
一位 石和 19中
一位 岩崎一誠(一宮) 9中
二位 川口正秀(豊富) 9中
三位 黄山忠夫(御坂) 8中
一位 中沢洋子(一宮) 6中
二位 長沼智美(御坂) 5中
三位 後藤功(石和) 4中

他町村の皆さん、県体育祭の折にはぜひよろしく。本人もがんばります。

故土野保平教士追善射会(東花)

元山弓連会長 故土野保平先生(昨年六月逝去)を偲ぶ追善射会を次のように開催します。

七月十日(日) 午前九時より
甲府市富士見(甲府高校弓道場)

勝沼弓道場完成真近

弓道教室開催などで資金をどんどんふやしている勝沼町で、今度は新しい弓道場を作っている。完成は今秋の予定。六人立ての堂々たる道場は、これから山梨弓界の星の一つになりそう。

訃報

○ 六月市の小林永正氏が錦士の猶鷹を受けました。永年の弓界の功労と風格のある射が日弓連に認められたのだと思います。おめでとうございます。尚小林氏からの記念として事業基金へ金壱封の御寄付がありましたのでありがとうございました。

今回は訃報が多かった。小山弓連の歴史が載せられた人でした。他にもうまくいないものもあり、皆さんがまだ多くなります。健康に気をつけてご活躍のほどを―。